

# LINEの働き方「LINE Hybrid Working Style」において1日あたりの支給交通費上限をなくし、より柔軟な働き方にアップデート

2022.07.13 コーポレート

従業員がより高いパフォーマンスを発揮できる  
ハイブリッドな働き方を促進

LINE株式会社およびグループ会社（以下、LINEグループ）は、従業員がより高いパフォーマンスを発揮し続けられるよう、より柔軟な働き方にアップデートするため、LINEの働き方「LINE Hybrid Working Style」において、2022年8月より1日あたりの支給交通費の上限をなくし、あわせて1ヶ月あたりの支給交通費の上限を引き上げる※ことをご知らせいたします。

※対象は、LINE株式会社、LINE Fukuoka株式会社、LINE Growth Technology株式会社、LINEビジネスサポート株式会社、LINE Digital Frontier株式会社、LINE Friends Japan株式会社から直接雇用されている従業員です。

## LINE Hybrid Working Style



**1日あたりの交通費上限を撤廃**



**1ヶ月あたりの交通費上限を引き上げ**



LINEグループでは、2021年10月より新しい働き方「LINE Hybrid Working Style」をスタートし、チームとして最も高いパフォーマンスを発揮できるよう、組織や職種の特性に応じてオフィス勤務と在宅勤務を組み合わせるなど、チームごとに働き方のルールを決めることができる制度の整備や、推奨する居住地の範囲の拡大などを行ってきました。

その中で、育児や介護など様々な理由から居住地をオフィスから遠方へ移す従業員も出てきており、現在、従業員の居住地は全国各地に広がっています。そこで、従業員がそれぞれの事情に合った働き方をより柔軟に選択できるよう、「LINE Hybrid Working Style」における支給交通費の規定を見直します。

これまでLINEグループでは、出社の際の支給交通費は1日あたり5000円、1ヶ月あたり10万円までの上限を設けていましたが、居住地に関係なく在宅勤務とオフィス勤務に対応しやすいよう、1日あたりの支給交通費の上限をなくし、1ヶ月あたりの支給交通費の上限は15万円に引き上げます。新しい支給交通費の規定は2022年8月より適用開始予定です。

### 【支給交通費について】

<現行>

・1日あたり上限5000円かつ1ヶ月あたり上限10万円まで（上限を超えた場合は自己負担）

<2022年8月～>

・1日あたりの支給額上限なし、ただし1ヶ月あたり15万円まで（1ヶ月あたりの上限を超えた場合は自己負担）

LINEグループでは、チームおよび従業員ひとりひとりがパフォーマンスを発揮し、ユーザーの皆様により良いサービスや価値を提供できるよう、「LINE Hybrid Working Style」のもと、柔軟でハイブリッドな働き方のアップデートを続けてまいります。

### 「LINE Hybrid Working Style」概要

#### ・チームごとの働き方ルール作成

組織や職種の特性に応じて、チームごとに在宅勤務、オフィス勤務、ハイブリッドなど組み合わせることが可能です。

#### ・推奨する居住地の範囲の拡大

各チームにて選択したオフィスへの出社ルールに対応できる範囲に、居住地の推奨範囲を拡大しています。

#### ・居住地以外の場所での一時的な勤務

会社が認めた場合で、育児、ご家族の介護、看病、本人・ご家族の遠方の病院への通院、その他家庭の事情等（ご家族はパートナーを含む）に該当する場合は、居住地以外の場所に一時的に滞在しての勤務が可能です。

#### ・オフィスのアップデート

「従業員が集まることでWOWの創造を促進する場」へ進化させていくため、TV会議用の個室ブース増設やワークショッブルームの開設など、より働きやすい環境へのアップデートを続けています。

